

「ホタルとカエルのタベ」

須崎市では、かわうそのまちづくり事業の一環として、NPO法人四国自然史科学研究センターとともに「すさき野外博物館」を開催しています。
第2回は「ホタルとカエルのタベ」をテーマに実施します。

【日時】

6月2日（日）（小雨決行）
午後7時～8時30分

【集合場所】

新荘公民館
（集合後、坂ノ川川まで移動します）

【対象者】

中学生以上
（小学生以下でも、保護者同伴であれば可）

【参加費】

無料

【持参物】

靴（サンダル不可）
懐中電灯
タオル
飲み物

※参加を希望される方は、事前に元気創造課に電話でお申し込みください。

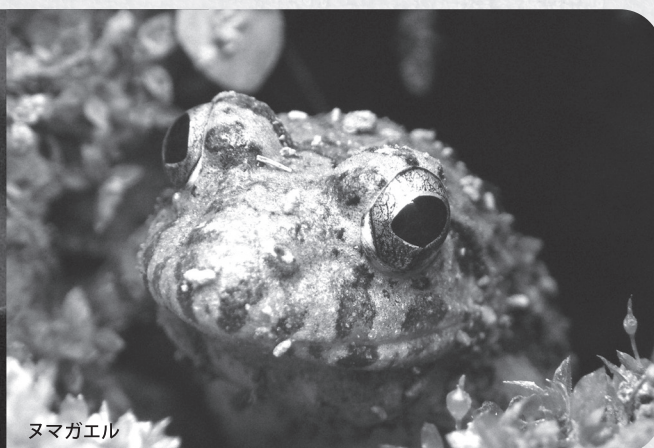
元気創造課 元気創造係

☎42・3951

今回の観察会では、坂ノ川川とその周りの田んぼで、ホタルとカエルたちを観察します。
ゲンジボタルとヘイケボタル、そして田んぼに卵を産みに集まってきたいるカエルたちが住むこの貴重な場所を残すためには何が必要かを考えます。



ゲンジボタル



ヌマガエル

写真：四国自然史科学研究センター

すさき野外博物館（今年度の予定）

	湿地の鳥たち	ホタルとカエルのタベ	干潟の生きもの	灯りに集まる虫たち
開催日時 〔場所〕	5/3（祝） 午前10時～11時30分 〔桐間池 SAT 情報館周辺〕	6/2（日） 午後7時～8時30分 〔坂ノ川〕	7/13（土） 午後1時30分～3時 〔源蔵橋周辺〕	7/27（土） 午後7時～8時30分 〔新荘公民館〕
内 容	湿地に集まる鳥たちを観察。	川とその周りの田んぼでホタルとカエルたちを観察。  昨年の観察会の様子	干潟にすむカニや貝を観察。  干潟にはどんな生きものがあるかな？	灯りに集まってくる虫たちの観察。  灯りに集まった虫の説明をする四国自然史科学研究センター・谷地森秀二先生

